

N.W.A

- 1.研究内容
- 2.研究理由
- 3.研究方法
- 4.研究結果
- 5.まとめ

1.研究内容

今回 80～90 年代に最も勢いのあった N.W.A について、その理由と影響を調査した。

2. 研究理由

昨今の HIPHOP のイメージと言えばアングラであったり、少し怖いイメージがあるが、そのルーツとなるグループとして N.W.A は知られていた。ただ、なぜそういった曲を作り、世に発信してきたのか。生み出された曲の背景には一体なにがあるのかを疑問に思い、調査することにした。

3.研究方法

研究方法はつい最近彼らの歴史について映画化された「ストレイトアウトコンプトン」を視聴したり、その内容の裏付けをするために海外のインタビュー記事などを参考に、自分たちで情報をまとめた。

4.研究結果

研究結果として、彼らの作る音楽というのは単純に思春期に来る反抗精神などの幼稚なものではなく、自分たちの人種から来る社会的境遇や、政府法的機関からの不当な扱いを曲として暴力の無い反抗であった。これは我々日本人からすれば中々理解が及ばない話であったが、実際アメリカでは今なお黒人差別は根強い。

去年も、黒人が白人警察から必要以上の拘束を受け死亡した事件で暴動に発展する結果になった。こういったアメリカ社会が背景にあり、その不満を歌ったギャングスタラップは人気を博した。

5.まとめ

正直今の HIPHOP はギャングスタラップを模した物が量産されている。

今ギャングスタラップを歌っている者で本当に差別社会や不当な扱いに対して戦う意志もっているアーティストはほとんどいない。それこそ悪ぶっているのが大半である。それでも人気ジャンルとして確立したのは、奥深くにアメリカの抱える差別であったり、警察による暴行が見え隠れしているからだ。N.W.A を通して得たのは音楽だけでなく、現実に行き起きている社会問題について考える機会だった。